HITACHI

日立 IH ジャー炊飯器

取扱説明書・料理集

〈保証書付〉裏表紙についています

RZ-DK06形

家庭用

も く じ

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは大切に保存してください。

安全のため必ずお守りください

●ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の例

⊘記号は、「禁止」（しないでください）を示します。

●記号は、「強制」（必ずしてください）を示します。

⚠ 警　告

改造はしない
修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因
修理はお買い上げの販売店または日立家電品のお客様ご相談窓口にご相談ください

プラグの刃や刃の取付部分にほこりが付着している場合はよく拭く
火災の原因

すき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない
感電や異常動作によるけがの原因

定格15A以上のコンセントを単独で使用する
他の器具と併用すると分岐コンセント部の異常発熱による発火の原因

子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しない
感電・やけど・けがの原因

プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む
発煙・火災の原因

コードやプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
感電・ショート・発火の原因

ぬれた手でプラグの抜き差しはしない
感電の原因

交流100V以外の電源は使用しない
感電・火災の原因

水につけたり、水をかけたりしない
感電・ショートの原因

コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、はさみ込んだりしない
コードが破損し、感電・火災の原因

炊飯中は絶対にふたを開けない
やけどの原因

蒸気口に手を触れない
やけどの恐れ
特に乳幼児には触れさせない

⚠ 注　意

水のかかるところや、火気の近くでは使用しない
感電・漏電の原因

使用時以外は、プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電・漏電による火災・やけど・けがの原因

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない
火災の原因

心臓用のペースメーカーをご使用の場合は、本製品の使用にあたっては、医師とよくご相談ください
本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあるため

専用の内がま以外は使用しない
過熱・異常動作の原因

プラグを抜くときは、コードを持たずに必ずプラグ部分を持って引き抜く
感電・ショート・発火の原因

内がまとっ手で本体を持ち運ばない
ふたを閉め、本体のハンドルを持つ
けがややけどの原因

コードを巻き取るときは、プラグを持っておこなう
コードがあたってけがの原因

本体を持ち運ぶときは、フックボタンに触れない
ふたが開いて、けがややけどの原因

お手入れは本体が冷めてから行う
高温部に触れ、やけどの恐れ

使用中や使用直後は、内がまとっ手や調圧蒸気キャップなどの高温部に触れない
やけどの原因、特に乳幼児には触れさせない

壁や家具の近くで使わない
また、キッチン用収納棚等を使用するときは、中に蒸気がこもらないようにする
蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因

お願い

●**吸排気口をふさぐような場所（壁から10cm以内、じゅうたんやビニール袋アルミ箔などの上）で使用しないでください。**
故障の原因になります。

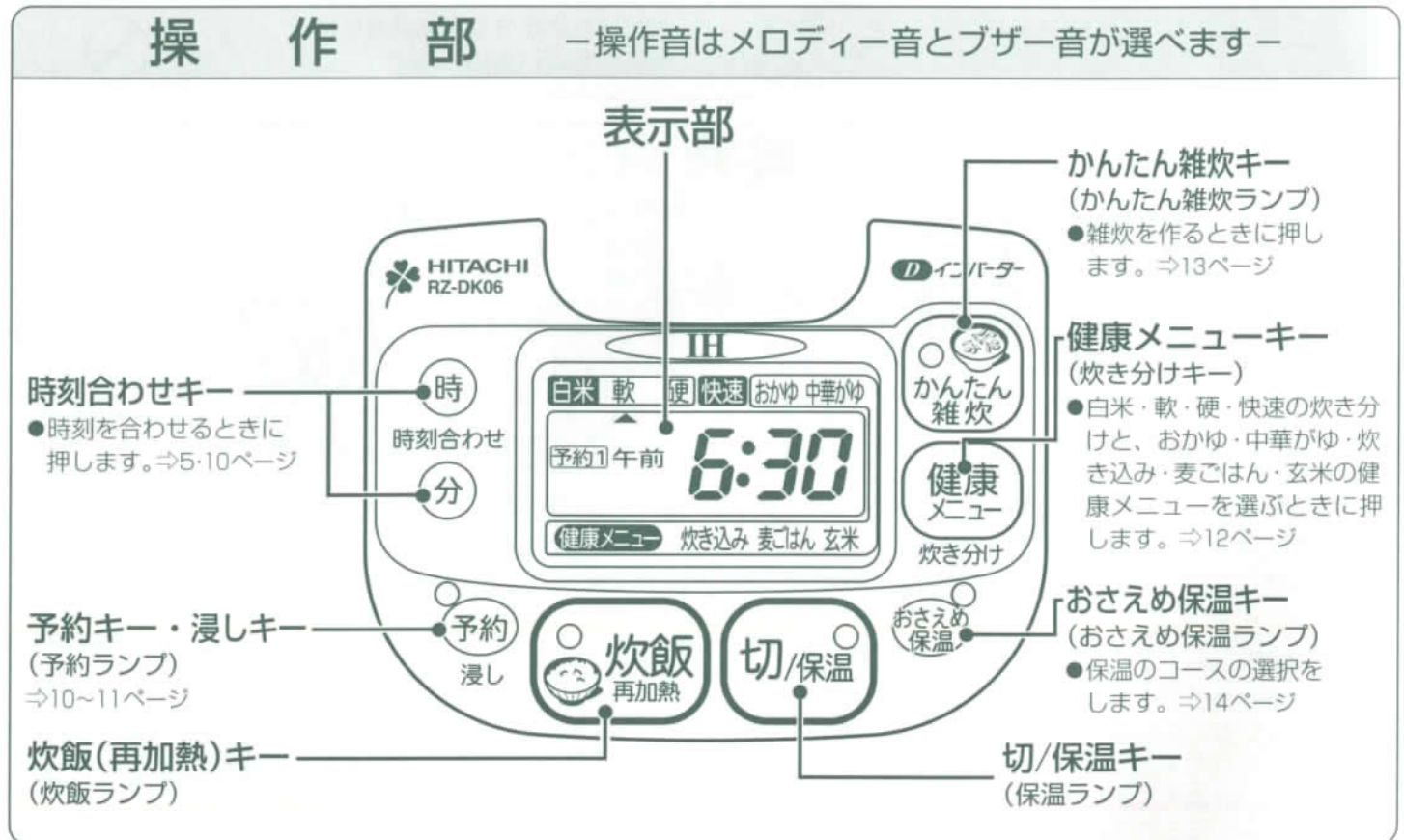
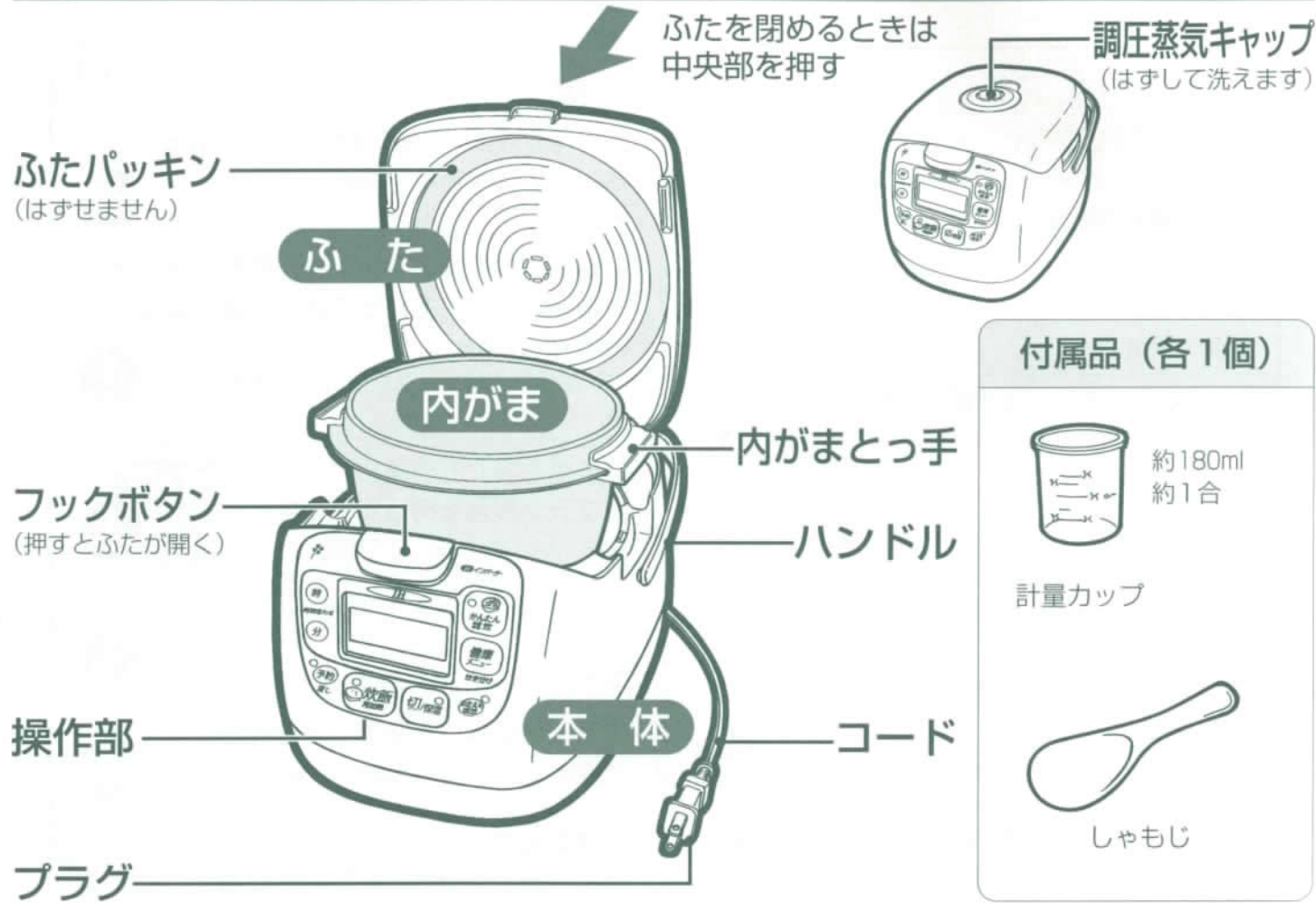
●**異物がついたまま使わないでください。**
故障やうまく炊けない原因になります。

●**ふきんやタオル等、ふたを覆った状態で使わないでください。**
変色・変形・故障の原因になります。

●**内がまを直火にかけたり電子レンジで加熱しないでください。**
内がまとっ手が変形したり、フッ素被膜がはがれる原因になります。

●**磁気に弱いものを近づけないでください。**
キャッシュカード・自動改札用定期券・カセットテープなどの記憶が消える恐れがあります。
またテレビ・ラジオ・インターホン・コードレス電話の雑音の原因となる恐れがあります。

●**炊飯中はハンドルを立てたり、本体を持ち運ばないでください。**
蒸気が出てやけどの原因になります。

各部のなまえ

時計の合わせかた

例：現在午後8時30分で
表示は午後8時27分の場合

●時計合わせは、予約・炊飯・保温・浸しの作動中にはできません。

1　プラグを差し込む

2　時 または 分 を0.5秒間押す

時刻が点滅したら手を離す

3　再び 時 または 分 を押して時刻を合わせる

4　キーから手を離す

（最後に操作してから）5秒後にピッと鳴って自動的に点滅が止まり、時計合わせ完了

白米 軟 硬 快速 おかゆ 中華がゆ
現在時刻
午後 8:30
健康メニュー 炊き込み 麦ごはん 玄米

この炊飯器には……

プラグを抜いたままでも時計を動かし、予約時刻を記憶し続ける長寿命リチウム電池が入っています。プラグを差し込んでいるときは、電池が消耗しません。

-:-- 表示または EE 表示になったとき……

- 時計の現在時刻表示が消え -:-- 表示になったときは、時計の時刻を合わせてください。
- 時刻を合わせ直しても、プラグを抜いて入れる度に -:-- 表示になる場合や、EE と表示される場合は、電池が消耗しています。電池の交換をご依頼ください。

電池の交換は……

電池は制御基板に取り付けられた専用部品です。交換時は分解による交換が必要となりますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

電池を取り換えたら、時計を合わせる……

予約時刻は、午前6:00と午後6:00の時刻に戻ります。

時計は工場出荷時から動いていますが、室温により1ヵ月に約120秒遅れることがあります。
ずれているときは、例を参考にして合わせてください。

メロディーとブザーの切り換えかた

工場出荷時はメロディーに設定されています。
メロディーとブザーの設定の切り換えは右のようにしてください。

約5秒間押し続ける

→ メロディー音 または ブザー音 → 鳴った音に切り換え完了 →

音で確認できる時刻合わせ操作について

時計の時刻合わせ・予約の時刻合わせの操作は音で確認できる操作方法に切り換えることができます。これは特に目の不自由な方に向いた機能です。

音で確認できる操作の選びかた

工場出荷時は通常の操作方法に設定されています。

●内がまをセットした状態でおこなってください。

操作	音
1 切/保温キーを押す	ピッと鳴って保温になる
2 健康メニューキーを約5秒間押し続ける	ブザーが短く8回鳴る
3 切/保温キーを押す	低い音でピッと鳴って保温が切れる

通常の操作方法に戻すときも同じ方法です。このとき2の操作時のブザーは1回だけ鳴ります。

●時刻合わせ操作は一度切り換えるとプラグを抜いても記憶しています。

●時刻合わせ操作の切り換えをすると、炊き分けは「白米のふつうのかたさ」予約1の時刻は「午前6：00」・予約2の時刻は「午後6：00」・浸しの時間は「30分」の初期設定状態になります。

「音で確認できる時刻合わせ操作」を選んだときは次の操作方法に変わります。

時計の合わせかた

時計の時刻にズレがあると、予約タイマーの時刻にもズレが生じます。それ以外の機能には影響がありません。

●時計合わせは、「切」の状態のとき(炊飯・保温・予約・浸し等をしていないとき)におこなってください。

操作	説明
1 時 または 分 を約5秒間押し続ける	ピッと鳴って「時刻合わせ」の設定になります。
2 時 および 分 で時刻を合わせる	時 を押すと、1時間単位で進み、押し続けても早送りになりません。「時」が午前0時のときは、少しブザー音が高くなり、午後0時のときは、ブザーがピピッと2回鳴ります。 分 を押すと、1分単位で進み、押し続けても早送りになりません。「分」が00分のとき、ブザーがピピッと2回鳴り、10分毎にブザー音が高くなります。 「時刻合わせ」中に、おさえめ保温 を0.5秒間押すとブザーがピピッと2回鳴って、午後0：00(正午)になります。
3 時刻合わせを終了する	健康メニュー を押すと、ブザーがピッと鳴って時刻合わせが終了します。

予約時刻の合わせかた

基本操作は10、11ページの「予約炊飯のしかた」と同じです。

以下が通常の「予約炊飯のしかた」と異なります。

●記憶している時刻を変えるとき、時 分 を押し続けても早送りになりません。

●予約時刻または浸し時間を合わせているときに おさえめ保温 を0.5秒間押すと、ブザーがピピッと2回鳴って、予約1を表示しているときは予約1を「午前6：00」に、予約2を表示しているときは予約2を「午後6：00」に、「浸し時間」を表示しているときは、浸し時間を30分の初期状態に戻すことができます。

ごはんの炊きかた/白米・胚芽米

「白米」を表示

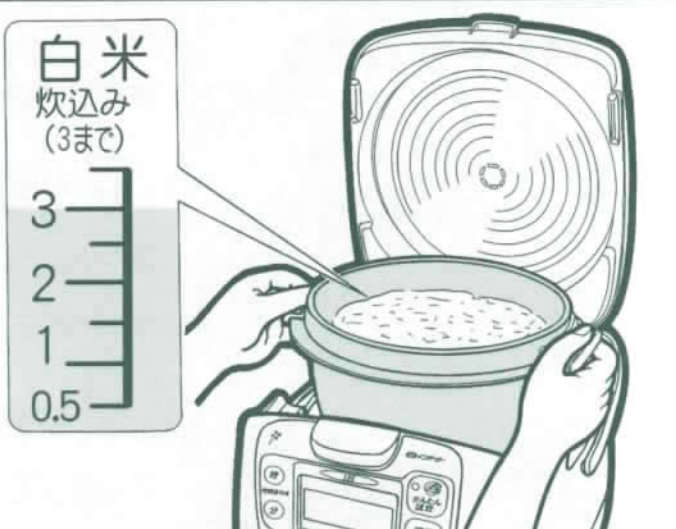
炊飯(再加熱)キー
(炊飯ランプ)

切/保温キー
(保温ランプ)

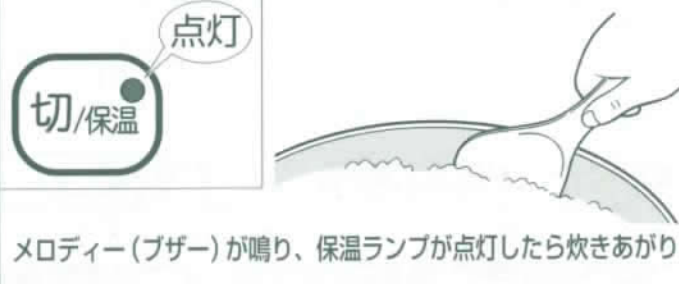
例 白米の場合(3カップのお米を炊くとき)

1 お米をはかって洗う

- 付属の計量カップでお米をすりきりで3杯はかる。
- たっぷりの水でサッとかき混ぜ、水を素早く捨て、水がきれいになるまで手早く洗う。
(洗米が不十分なときは、強めのおこげができます)

2 水加減し、内がまをセットする

- 水平なところで、白米「3」の水位目盛りまで水を入れ、お米を水平にならして、内がまを本体にセットする。

3 プラグを差し込み 炊飯キーを押す

4 メロディー(ブザー)が鳴ったら ごはんをほぐす

- 前回「おさえめ保温」をお使いのときはおさえめ保温ランプも点灯します。
- できるだけ早く(30分以内に)ごはんをほぐす。
- ごはんは全体をよくほぐさないとべとついたり固まったりします。

使用後は…… 切/保温キーを押してプラグを抜く。

- すりきり1杯が約180ml(約1合)です。
- 内がまの底で流し台に傷がつくことがあります。

〈お願い〉
- 泡立て器などを使わないで必ず手で洗ってください。
- 胚芽米は炊飯容量が白米とは異なります。
15ページの炊飯容量をご確認ください。

〈お願い〉
- お米を水平にならさないと、炊きむらが出ることがあります。特に少量炊飯のときは注意してください。
- 内がまのまわり、底の水気をふきとってください。
- 調圧蒸気キャップがついているか確かめてください。
- ふたは「カチッ」と音がするまで確実に閉めてください。

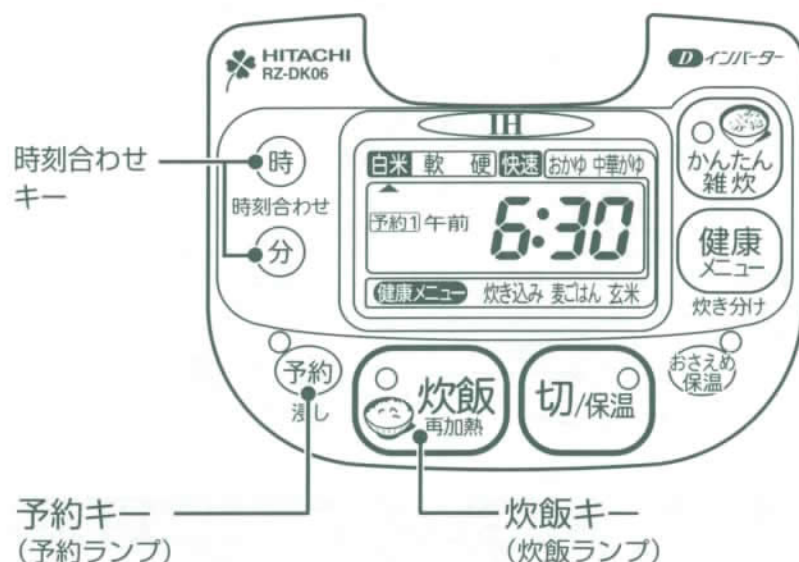
- 工場出荷時は「白米」(ふつうのかたさ)になっています。
- 内がまが入っていないとブザーが鳴り、炊飯・保温に入りません。
- 本体が熱いときはブザーが4回鳴り、炊飯に入りません。

〈お願い〉
- 胚芽米は、「(白米)軟」(やわらかめ)を選んで(16ページ参照)炊いてください。
- すしめし(すし用の硬めのごはん)を炊くときは「すしめし」の水位目盛りで水加減し「(白米)硬」を選んで炊いてください。
- 続けて炊飯をおこなう場合は、30分程本体を冷ましてから炊飯してください。(18ページ参照)

- 保温中は、つゆがふたの内側、ふたパッキン・内がまにつきますが、ごはんの乾燥を防ぐためで故障ではありません。
- 炊きあがったごはんの中央部がややくぼんで見えることがあります。これはIH加熱の特徴で、内がま自体が発熱してごはんをつつみ込んで炊きあげるためです。
- 保温中に 炊飯 キーを押すと、ごはんを温める再加熱をします。(14ページ参照)

〈お願い〉
- 12時間以上の保温はしないでください。においや変色の原因になります。

予約炊飯のしかた

予約炊飯

予約

- 2種類の予約時刻を記憶できます。「予約1と2」によく使う時刻を記憶させると便利です。次からは
  (予約)で 予約1 か 予約2 を選び、
  (炊飯 再加熱)を押すだけでセットできます。

予約できない時間(すぐに炊飯を始める)

白米(ふつう)	60分以内	おかゆ	65分以内
		中華がゆ	85分以内
白米　軟	65分以内	炊き込み	65分以内
白米　硬	55分以内	麦ごはん	60分以内
快　速	45分以内	玄　米	120分以内

※かんたん雑炊は予約できません。

食べたい時刻を予約して炊く　例 予約1 に午前7:30を予約する場合

●炊き分けを選んでから予約時刻をセットする。

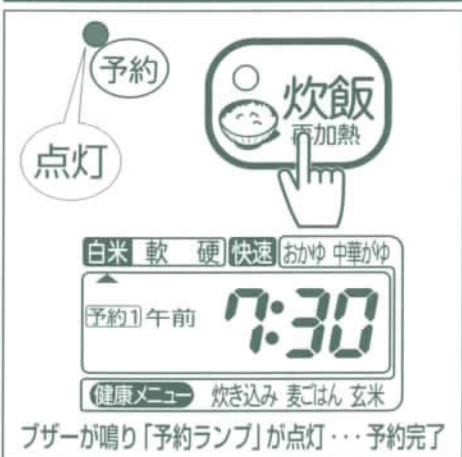
1 (予約)を押して 予約1 を選ぶ

- (予約)を押す毎に予約1→予約2→浸し時間→予約1の表示にかわります。

2 時刻を合わせる

- (時)は1時間単位で(分)は10分単位で進みます。
- 押し続けると早送りになります。
- 一度セットした予約時刻は変更するまで記憶しています。

3 炊飯キーを押す

ブザーが鳴り「予約ランプ」が点灯・・・予約完了

- 予約2 に予約するときも同じ要領です。
- (炊飯 再加熱)を押さずにおくと、約10分後に表示されている予約が自動的にスタートします。

〈お願い〉

- 予約は12時間を目安にしてください。(お米の変質を防ぐため)
- 水温、室温、電圧、炊飯量、水加減などにより、炊き上がりは予約した時刻より多少早くなったり、遅くなったりすることがあります。
- 具や調味料の入るものは予約炊飯・浸し炊飯をしないでください。(沈殿してうまく炊けない)

浸し炊飯

浸し

- 何分浸してから炊飯を始めるかをセットできる機能です。お米に十分水を吸わせてから炊くことができます。
- 浸す時間の目安は夏場は30分程度、冬場は60分程度をおすすめします。
- 予約炊飯との組み合わせはできません。

お米を水に浸す時間(炊き始めるまでの時間)をセットして炊く　例 60分浸してから炊く場合

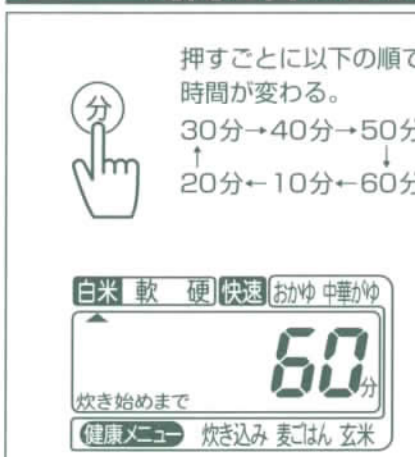
●水加減し内がまを本体にセットし、炊き分けを選んでから浸す時間をセットする。

1 (予約)キーを押して浸し時間表示にする

- 浸す時間は前回お使いの時間が記憶されています。
- 初めてお使いのときは30分が記憶されています。

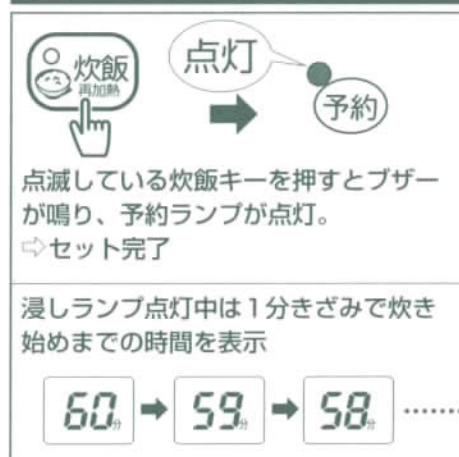
2 (分)を押して、浸し時間を合わせる

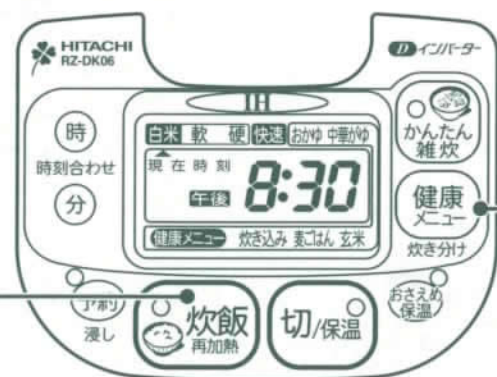
押すごとに以下の順で時間が変わる。
30分→40分→50分→60分→10分→20分→30分

炊き始めまで 60分

- 10分・20分・30分・40分・50分・60分以外は合わせられません。

3 (炊飯 再加熱)を押す

点滅している炊飯キーを押すとブザーが鳴り、予約ランプが点灯。
⇨セット完了

浸しランプ点灯中は1分きざみで炊き始めまでの時間を表示

- 炊飯キーを押さずにおくと約10分後に自動的にスタートします。
- 水温が低いとき(約18℃以下)は弱加熱をおこない、お米が水を吸いやすい温度にします。
- 炊飯を開始すると、現在時刻表示になり、炊飯ランプが点灯します。

白米のかたさ・快速・おかゆ・中華がゆ・炊き込み・麦ごはん・玄米を選んで炊くとき

炊飯（再加熱）キー
（炊飯ランプ）

健康メニューキー
（炊き分けキー）
押すごとに順次▲の位置が変わる
白米のかたさ〔白米（ふつう）、軟（やわらかめ）、硬（かため）〕と快速、おかゆ・中華がゆ・炊き込み・麦ごはん・玄米が選べます。

例「硬（かため）」を選んで炊く場合

1 健康メニューキーで「硬（かため）」を選ぶ

- 炊きたいかたさ、もしくはメニューの位置に（▲）が表示されているか確認してください。
- 一度かたさを選んで炊くと、次回もそのかたさを記憶しています。（快速・おかゆ・中華がゆ・炊き込み・麦ごはん・玄米を選んだときは、次回は「白米」に戻ります。）

2 炊飯キーを押す

炊飯開始をメロディー（ブザー）でお知らせします。

むらしに入ると…炊きあがりまでを1分きざみで表示

白米・軟・硬	快速	おかゆ・中華がゆ	炊き込み・麦ごはん・玄米
15分	7分	7分	15分

- 快速の炊飯開始メロディーは、他のメニューのメロディーと異なります。
- メロディー（ブザー）が鳴り「保温ランプ」が点灯したら、炊きあがり。
- 炊き分けで、お好みのかたさにならないときは、水加減を調節してください。

炊くメニューに合った水位線で！

例 すしめしの場合

〈お願い〉
- おかゆ・中華がゆは時間がたつとのり状になりますので、早めにお召しあがりください。
- 分づき米は、7分づき（白米に近い状態）は炊き分けを白米の「軟」にして、5分づき・3分づき（玄米に近い状態）は「玄米」を選んで炊いてください。
  分づき米とは白米（精白米）と玄米の間の精米度合のお米です。
- 「快速」では白米以外は炊かないでください。
- 0.5カップは「快速」で炊かないでください。かためになったりふきこぼれたりすることがあります。
- 「快速」は急いで炊きたい場合にご使用ください。白米 軟 硬 で炊いた方が炊きあがりはよくなります。
- おこわを炊くときは「おこわ」の水位目盛りで水加減し「炊き込み」を選んで炊いてください。

かんたん雑炊のつくりかた

かんたん雑炊キー
（かんたん雑炊ランプ）

かんたん雑炊
- 保温中のごはんや、冷やごはんを利用し、かんたんに雑炊を作ることができます。
- 一煮立ちで加熱を止めますので火の通りにくい具は入れないでください。

1 ごはんとだし汁を入れごはんをよくほぐす

- ごはんの量は120～300gまで（茶碗に約1～2杯分）までにしてください。
- ごはんは保温中のごはん、または冷やごはんをお使いください。
  冷凍ごはんではうまくできません。
- かんたん雑炊の水位線はありません。ごはんがひたひたになるより少し多めにいれてください。
- ごはんが固まっていると中央まで熱が通らなくなりますので必ずほぐしてください。

2 かんたん雑炊キーを押す

開始をメロディー（ブザー）でお知らせします。

- 炊飯の直後など本体が熱いときはブザーが4回鳴り、かんたん雑炊に入りません。

3 メロディー（ブザー）が鳴ったらよく混ぜる

- 卵を入れる場合は、できあがり直後の熱いときにとき卵を入れ、よく混ぜます。
- 時間が立つとのり状になりますので早めにお召し上がりください。
  保温はしないでください。

においが気になる場合は

炊き込みごはん・中華がゆ・雑炊の炊飯の後に、においが気になる場合は

1. 内がま・調圧蒸気キャップをよく洗う。
2. ふたの内側は固く絞ったふきんでよく拭く。
3. 内がまに白米の水位目盛り1まで水を入れる。
4. 健康メニューキーで「おかゆ」を選択し炊飯キーを押す。
5. メロディー（ブザー）が鳴り、保温ランプが点灯したら完了。（約1時間かかります）
   直後は熱くなっています。「切」を押し、本体が冷めてからお湯を捨て、フタの水滴を拭き取ってください。
   - においによっては完全に落ちないものもあります。

保温中のごはんの再加熱とおさえめ保温

保温中のごはんの再加熱

保温中のごはんを加熱して温める機能です。

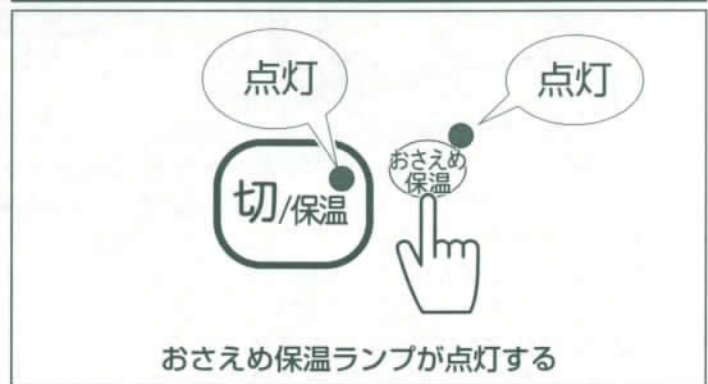
保温中に 炊飯(再加熱)キーを押す

炊飯(再加熱)ランプが点滅する

- メロディー（ブザー）が鳴って、炊飯ランプが消えたら再加熱完了です。
- 再加熱には約6分(おさえめ保温中は約8分)かかります。

おさえめ保温

ごはんの温度を下げ、乾燥をおさえます。

保温中に おさえめ保温キーを押す

おさえめ保温ランプが点灯する

- おさえめ保温を選択すると、次回もその設定を記憶しています。
- もう一度おさえめ保温キーを押すと、おさえめ保温ランプが消え、通常の保温に戻ります。

- ごはんの量が多いときは、温まりにくくなります。「白米」の水位目盛り2以下を目安にしてください。
- 何度も再加熱すると、ごはんが乾燥したり、焦げたりすることがあります。
- 途中で再加熱を止めるときは 切/保温 キーを押します。保温も切れるので再び 切/保温 キーで保温にしてください。

〈お願い〉

- 冷めたごはんの温めなおしはしないでください。

- おさえめ保温中は、つゆがふたの内側、ふたパッキン、内がまにつきますが、ごはんの乾燥を防ぐためで故障ではありません。

炊飯容量と炊きあがるまでの時間の目安(分)

硬さ・メニュー		炊飯容量	炊き上がるまでの時間
白米	白米（ふつう）	0.5～3.5カップ	42～ 52分
	軟（やわらかめ）		44～ 56分
	硬（かため）		40～ 48分
快速		1.0～3.5カップ	30～ 42分
おかゆ		0.5～1.0カップ	50～ 70分
中華がゆ		0.5～1.0カップ	60～ 80分
炊き込み		1.0～3.0カップ	50～ 60分
麦ごはん		0.5～3.0カップ	45～ 55分
玄米		1.0～2.0カップ	100～110分
かんたん雑炊		ごはん120～300gまで (トマトとツナの雑炊は200gまで)	10～ 20分

すしめし・おこわ・胚芽米(必ず下表のメニューに従って炊飯してください。)

メニュー	選択するメニュー	炊飯容量	炊き上がるまでの時間
すしめし	白米「硬」	1.0～3.5カップ	36～46分
おこわ	炊き込み	1.0～3.0カップ	42～52分
胚芽米	白米「軟」	1.0～3.0カップ	44～56分

- 電圧100V・室温20℃・水温18℃の場合
- 炊飯時間は、電圧・室温・水温・水加減・お米の種類などにより変わります。
- 表中の炊飯容量(カップ数)は、それぞれのメニューで炊飯できる最少と最大の容量を示します。

仕様

形名		RZ-DK06
炊飯容量		0.09L（0.5合）～0.63L（3.5合）
電源		交流100V
定格周波数		50-60Hz共用
消費電力	炊飯時	500W
	保温時(平均)	26W
コードの長さ		1.0m
大きさ	幅	22.4cm
	奥行	30.3cm
	高さ	21.0cm
質量(重さ)		約2.9kg

※保温時(平均)の電力は、1時間あたりの保温消費電力です。(室温20℃の場合)

※「切」の状態での1時間あたりの消費電力は2.5Wです。

おいしく食べるひとくふう

お米は正しくはかる

計量米びつは扱いかたによってお米の量が異なることがあります。
また計量表示の量が，付属の計量カップ（約1合）の量と異なる場合がありますのでよくご確認ください。

洗米は手早く十分に

洗米は最初の水をいち早く吸収します。ヌカのにおいがつかないように最初の水は手早く捨てましょう。
水がきれいになるまで十分に洗いましょう。

炊き分けと水加減

●〔白米（ふつう）・軟・硬〕のかたさを選べます。
お好みに合わせてお選びください。

●炊き分けでもお好みのかたさにならないときや、白米以外のメニューはお好みに合わせて水加減してください。内がまの水位目盛りは標準の水加減です。

お米の種類	炊き分け	水　加　減
軟　質　米	白　米（ふつう）	白米の目盛りどおり
新　　　米	硬	
硬　質　米	軟	
麦　ま　ぜ　米		
胚　芽　米		
分づき米（7分づき）		
長粒種(輸入米)		1カップあたり白米の目盛りより約30ml多め
古　　　米		白米の目盛りよりやや多め
玄　　　米	玄　米	玄米の目盛りどおり
分づき米(5分・3分づき)		白米と玄米の目盛りの間でお好みに合わせて調整

上手に炊き分け

「硬」………………… しっかりとかみごたえのあるごはんを炊くとき。
メニュー例（銘柄米、カレー、お茶漬、チャーハン）

「軟」………………… ふっくらとやわらかめのごはんを炊くとき。
メニュー例（胚芽米，麦ごはん，古米）

炊きあがったらすぐほぐす

おいしいごはんに炊きあげる最後の仕上げです。底のほうからごはんをつぶさないように、大きく掘りおこすようにほぐします。余分な水蒸気が逃げ、おいしいごはんになります。炊きあがった後、そのまま保温する場合でも必ずほぐしてください。

なぜおこげができるの?

炊きあがったごはんの余分な水分をとり、香ばしさと風味を生み出すためです。おこげが気になる方は、洗米のとき十分にお米を洗い、米ヌカをよく落としてから炊いてください。また白米以外のごはんや輸入米を炊くとおこげができやすくなります。

おいしく保温

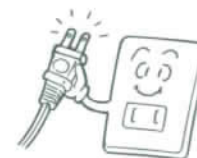
少量のごはんや内がま側面についたごはんは乾燥しやすくなりますので、内がまの中央に盛るようにしてください。長時間ごはんを保温すると、ごはんが乾燥して黄変し、風味が損なわれます。

おいしく保温するために次のことにご注意ください

- 白米だけ保温しましょう。
- 12時間を超える保温はやめましょう。
- 冷えたごはんの温め直し、ごはんのつぎたしも風味を損ないます。
- しゃもじを入れたままの保温はやめましょう。
- 内がまの縁にごはん粒をつけたまま保温するとごはんが乾燥しやすくなります。
- 輸入米は、時間がたつとパサついたりにおいがきつくなります。お早めにお召し上がりください。
- ごはんを入れたままプラグを抜くのはやめましょう。

お手入れ

お手入れするときは

プラグを抜き、本体が冷めてからおこなう。

食器用洗剤をお使いください。
ベンジン、シンナー、みがき粉、たわし類は使わない。
（表面を傷つける原因）

本体・ふた

固く絞ったふきんでふく。
水加減の多いときや米の種類などによりおねば（炊飯時に出るのり状のもの）がつく場合がありますので、ぬれぶきんでふきとってください。
遠赤外線処理をほどこしています。汚れたままお使いになると汚れが落ちにくくなります。

温度センサーにこびりつきができたら、水をつけた細かい紙ヤスリ（600番程度）でこすり落とし、固く絞ったふきんでふきます。

お願い

ふたパッキンにごはん粒やおねばがついたまま保温しますと、ごはんが乾燥することがありますので取り除いてください。

内がま

内側はスポンジなどのやわらかいもので洗う。
外側は洗って水気をふきとる。
さびなどがでたら、ナイロンたわしでこすり落とす。

お願い

変形するとおいしく炊けなくなることがあります。
取り扱いはていねいに。

フッ素被膜をいためないために

- 付属のしゃもじを使う。
- スプーンや茶わんなどを入れて洗わない。
- 酢は使わない。
- みがき粉やたわし類で洗わない。

使っているうちに、多少色むらがあらわれることがありますが、ごはんの炊きあがりや衛生面には影響ありませんのでそのままお使いください。

しゃもじ

食器用洗剤を使い、スポンジなどのやわらかいもので洗う。
使用のたびお手入れを。

調圧蒸気キャップ

ふたから取りはずして、食器用洗剤を使いスポンジなどのやわらかいもので洗った後、水で洗い流す。

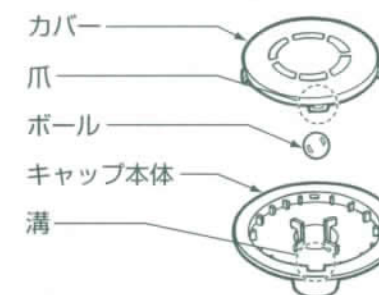
〈お願い〉

漂白剤は使わないでください。

調圧蒸気キャップの着脱

- 上方に引き上げふたから取りはずす。
- 取り付けは、調圧蒸気キャップの中央部を押さえて確実に奥まで差し込む。

調圧蒸気キャップ内部の汚れがひどくなったときは、下記の方法で分解し、内部を洗ってください。

①溝にマイナスドライバー等先の細いものを差し込み、中に入っているボールを落とさないようにカバーをはずす。

②洗い終わった後は、カバーの爪とキャップ本体の溝の位置を合わせて、カチッと音がするまで押し込む。

〈ご注意〉

ボールをなくさないでください。

こんなときは

お調べいただくこと ＼ 参照ページ	●内がまが本体に入っていない	●炊き上がり直後で、本体が熱い	●お米の量・水加減をまちがえた	●十分洗米しなかった	●内がまの底が変形していたり、温度センサーに異物がついている	●炊き分けをまちがえた	●炊飯中にふたを開けた	●停電があった	●延長コードの使用、たこ足配線をした	●ごはんをほぐさなかった	●冷えたごはん、白米以外のごはん、12時間以上を保温した	●調圧蒸気キャップをつけ忘れた	●内がまの縁にごはん粒などがついている	●内がま、ふた内側をきれいにお手入れしなかった	●保温中、プラグを抜いたり、「切/保温」キーを押した	●12時間以上の予約をしてごはんを炊いた	●最少炊飯量を快速炊飯で炊いた
	8·10	9	8·16	8·16	17	12·15·16	–	18	–	9·16	16	8	16	17	16	10	12
キー操作できない ブザーが鳴って炊飯に入らない	●	●															
ごはんが かたすぎる・やわらかすぎる・炊きむらになる			●		●	●	●	●	●	●							●
ごはんが しんが残る（生煮えになる）			●		●	●	●	●	●								
ごはんが におう				●										●			
おこげがキツネ色以上になる				●	●				●								●
ふきこぼれる			●	●	●	●	●	●				●	●				●
保温中ごはんが におう				●							●			●	●	●	
保温中ごはんが 黄変する				●	●					●	●	●	●				
保温中ごはんが かたくなる			●							●	●	●	●		●		
多量につゆがたれる								●		●					●		
ふたを閉める操作が重い													●				

時計表示が -:- - になる 又は EE になる	5ページを参照し、時計を合わせ直してください。プラグを抜いて入れる度に -:- - 表示になる。又は EE 表示のときは、本体に内蔵しているリチウム電池の寿命です。販売店に電池の交換をご依頼ください。
炊飯するときにおいがする	お求め後、最初に炊飯するときはにおいがする場合があります。ご使用とともになくなりますのでそのままお使いください。
他の器具で炊いたごはんを保温したいとき	プラグを差し込み（切/保温）キーを押す。約30分本体を温めてから、ごはんを入れてください。
使用中に音がする	●炊飯、浸し、保温時の通電中は時々「ジー」と音がすることがありますが異常ではありません。
表示部に E7、E8 を表示した	延長コードの使用、たこ足配線などで電源電圧が異常に低くなったときなどに表示します。（切/保温）を押し、別のコンセントをお使いください。
表示部に E0～E6, E9 を表示した	お求めになった販売店にご相談ください。
水やお米が本体に入ったとき	お求めになった販売店にご相談ください。

■以上の点をお調べいただき、その上でご不審な点がありましたら、お求めになった販売店などにご相談ください。

■内がまが変形・フッ素被膜がはがれた場合（人体に害はありません）は、お求めになった販売店などで新しくお買い求めください。
部品名（番号）：ウチガマ（RZ-DK06-001）7,140円（税抜 6,800円）2004年4月現在

使用中、停電になったとき

- **炊飯中** 再通電後、炊飯を続けます。
- **保温中** 再通電後、保温を続けます。（ごはんが冷めたときは、保温をやめます。）
- **予約（浸し）中** 再通電後、予約（浸し）を続けます。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

■保証書（裏表紙）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと大切に保管してください。

●保証期間はお買い上げの日から1年です。

■補修用性能部品の保有期間

IH ジャー炊飯器の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年です。

●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「日立家電品のご相談窓口」（20ページ）にお問い合わせください。

■ご転居されるときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

■修理を依頼されるときは　持込修理

「こんなときは」（18ページ）を調べていただき、なお異常のあるときは、スイッチを切りコンセントからプラグを抜き、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

● 保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

● 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金の仕組み

修理料金＝技術料＋部品代

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

愛情点検

長年ご使用の IH ジャー炊飯器の点検を！

● IH ジャー炊飯器の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6年です。

こんな症状はありませんか

- ●プラグやコードが異常に熱くなる。
- ●コードに傷がついていたり、ふれると通電したりしなかったりする。
- ●こげくさいにおいがする。
- ●その他の異常・故障がある。

▶ **お願い**

故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントからプラグを抜き販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

株式会社 日立ホームテック　日立ホーム&ライフソリューション株式会社
〒105-8410 東京都港区西新橋 2-15-12 電話 (03) 3502-2111

日立家電品のお客様ご相談窓口一覧表

（家庭電気製品の表示に関する公正競争規約による表示）

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに
関するご相談は
TEL 0120－3121－68
FAX 0120－3121－87

商品情報やお取り扱いに
ついてのご相談は
TEL 0120－3121－11
FAX 0120－3121－34

一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ

担当地域	電話番号	所　在　地
北海道地区	011－833－5088	札幌市白石区東札幌２条４－１－１０
東北地区	022－232－5088	仙台市宮城野区扇町１－１－４５
関東・甲信越地区	03－3834－8588	台東区東上野２－７－５（日立家電上野ビル）
中部地区	052－795－5088	名古屋市守山区新守町５９（日立家電新守山ビル）
関西地区	078－431－5088	神戸市東灘区甲南町１－３－８
中国地区	082－231－5088	広島市西区観音新町１－７－１７
四国地区	0877－47－1088	坂出市林田町４２８５－１４３
九州・沖縄地区	092－281－5088	福岡市博多区店屋町７－１８（博多渡辺ビル）

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。

－03A－